主催　日本情報処理検定協会　　後援　文部科学省

第１１７回（令和元年７月）情報処理技能検定試験（表計算）１級問題

＜問　　題＞

１．下記の＜入力データ＞を基に、＜処理条件＞に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
　　表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、３桁ごとにコンマをつけること。
２．使用したテーブルを印刷しなさい。（表の形式は問わない）
３．データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
４．試験時間は３０分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

＜入力データ＞

得ＣＯ	商ＣＯ	貸出数	日数
101	11	6	9
102	11	11	9
103	11	12	12
104	11	6	20
101	12	10	16
102	12	9	11
103	12	9	16
104	12	14	8
101	13	15	7
102	13	5	21
103	13	10	10
104	13	6	19
101	14	7	17
102	14	7	15
103	14	13	8
104	14	12	14

＜得意先テーブル＞

得ＣＯ	得意先名
101	青木設備
102	大杉工業
103	佐野建設
104	中部産業

＜商品テーブル＞

商ＣＯ	商品名	基本料金
11	Ｅ商品	62,000
12	Ｆ商品	53,000
13	Ｇ商品	46,000
14	Ｈ商品	39,000

＜超過料金の計算式＞

日数	超過料金
11 以上	貸出料金÷10×（日数－10）÷2
それ以外	0

＜割引額の計算式＞

貸出数　　日数	割引額
10 以上　または　10 未満	貸出料金×8.7%
それ以外	0

＜ポイント率表＞

請求額	ポイント率
50 万以上	1.7%
40 万以上　50 万未満	1.5%
1 以上　40 万未満	1.3%

＜処理条件＞

１．＜出力形式１＞のような請求額一覧表を作成しなさい。（ ――― の部分は空白とする）
２．得意先名、商品名はそれぞれ＜得意先テーブル＞、＜商品テーブル＞を表検索しなさい。
３．貸出料金＝基本料金×貸出数　※基本料金は＜商品テーブル＞を参照する。
４．超過料金は＜超過料金の計算式＞を参照し、求めなさい。
　　補償料＝（貸出料金＋超過料金）×3.4%（10 位未満切り上げ）
５．割引額は＜割引額の計算式＞を参照し、求めなさい。
　　請求額＝貸出料金＋超過料金＋補償料－割引額
　　ポイント＝請求額×ポイント率（整数未満四捨五入・関数使用）　※ポイント率は＜ポイント率表＞を参照する。
６．合計を求めなさい。
７．＜出力形式１＞と同じ形式で、日数が 15 未満でポイントが 9,000 以上を抽出しなさい。
　　表題は“請求額一覧表（日数 15 日未満・ポイント 9,000 以上）”とし、貸出料金の降順に並べ替えなさい。
８．請求額一覧表を基に＜出力形式２＞のような処理をしなさい。
９．請求額一覧表を基に＜出力形式３＞のような処理をしなさい。（平均は整数未満四捨五入の表示とする）
10．罫線の太線と細線を区別する。（外枠は太線とする）
11．＜出力形式２＞の貸出料金・超過料金を得意先名別の積み上げ縦棒グラフにしなさい。
　　タイトルは“得意先別の比較”とし、凡例は“貸出料金”、“超過料金”とする。

＜出力形式１＞

請　求　額　一　覧　表

得ＣＯ	得意先名	商ＣＯ	商品名	貸出数	日数	貸出料金	超過料金	補償料	割引額	請求額	ポイント
（　途　中　省　略　）											
――	合　計	――	――								

＜出力形式２＞

得意先別集計表

得意先名	貸出料金	超過料金	請求額
青木設備			
大杉工業			
佐野建設			
中部産業			

＜出力形式３＞

貸出数が 13 未満で貸出料金が 46 万円以上の件数	
日数が 15 日以下で補償料が 20,000 円以下の請求額の平均	
得ＣＯが 102 以外のポイントの合計	